

# 令和5年度 環境で地域を元気にする 地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

## キックオフミーティング 配布資料

活動団体名：八女が好き 8C（やし）!!!

やめスマ研究所



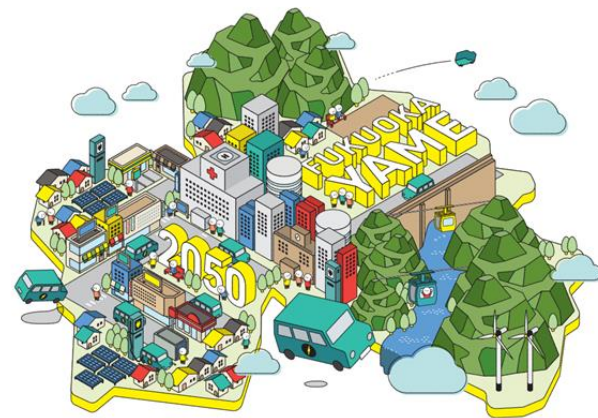
活動地域：福岡県 八女市

活動におけるテーマ

『**強い田舎**を創りたい』

~エネルギーの“地消地産”でつくる地域内循環の仕組み~

本事業への関わり：2年目



# 活動団体と地域の紹介

活動地域：福岡県 八女市

人口：6万926人  
(2022年12月末時点)

自然：総面積の65%が森林  
森林面積 315.25km<sup>2</sup>  
総面積 482.44km<sup>2</sup>

農作物：お茶、筍、  
いちご・なし・ぶどう等

伝統工芸：仏壇、提灯、  
手すき和紙、石灯籠等



活動団体：(株)アズマ→やめスマ研究所 (2022年7月キックオフ)

やめ研究所  
YAME CITY SMILE LAB

コアメンバー：(株)アズマ、やめエネルギー(株)、マーケティングミックス(株)  
地域コーディネーター：横山 泰治 (一般社団法人サステナブルコミュニティ共創機構)  
ステークホルダー：27団体

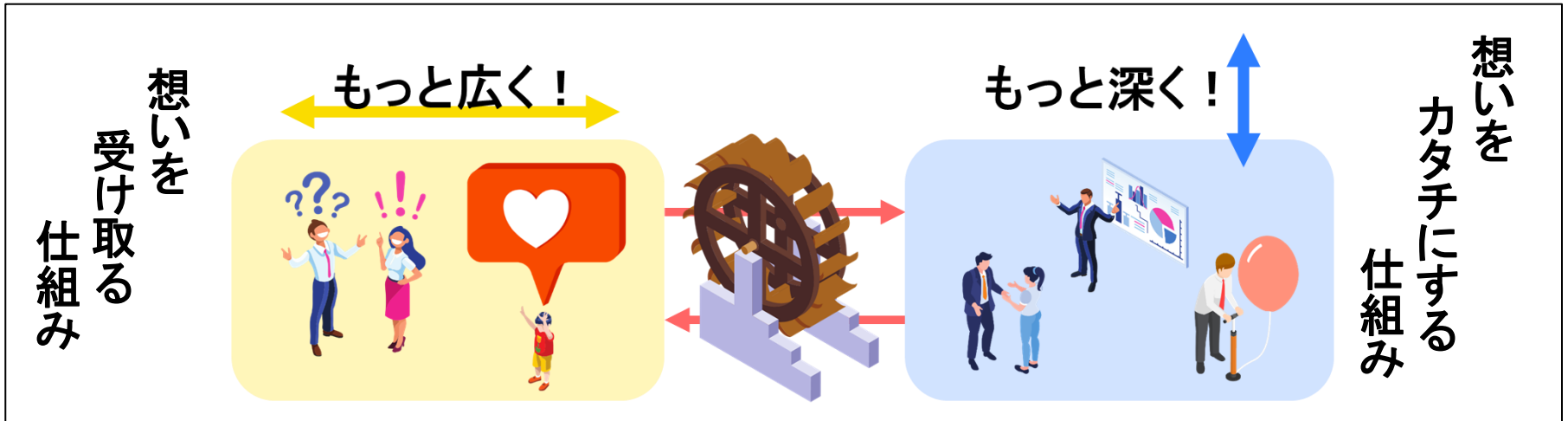


# 地域の「ありたい未来」を実現するために何をするか

地域のありたい未来

強い田舎を創りたい ～“ステキ”に“バケツツケル”八女～

地域のありたい未来を実現するために、中長期的に見て必要な取組や仕組みは何か



今年度取り組みたい事（本事業でチャレンジしたい事）

## ■もっと広く! もっと深く!

- ・もっと広く! : イベント・ワークショップ・SNSやHPを通じて、1人でも多くの人に地域について考えるきっかけや、それぞれの想いを受け取る場を提供していく
- ・もっと深く! : みんなの理想の八女の姿を実現するための事業を形にしていく

# 現時点の地域版マングラ

2050年

## “ステキ”に“バケツツケル”八女

地域資源と共に在り、  
輝く“ヒト”を育む八女

チャレンジを応援できる  
“ヒト”を育む八女

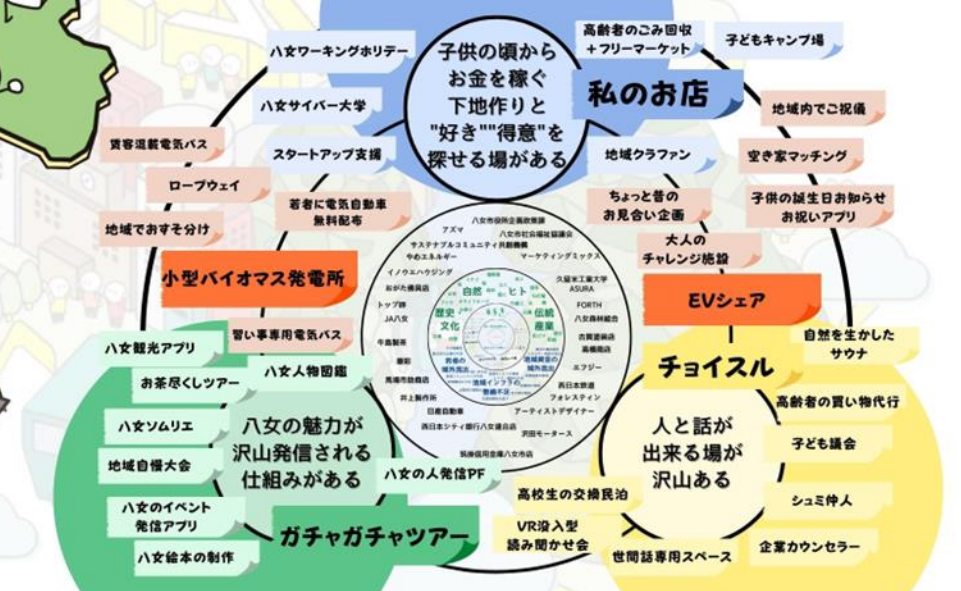
地域経済をリードする  
“ヒト”を育む八女

やめスマ研究所  
YAME CITY SMILE LAB

やっぱり八女がよかー！

友達  
1000人  
できた！

魅力的な仕事  
数多く創出される八女



みんなが地域を  
語る八女

新しいことを  
始めやすい八女

# 活動計画（概要）

地域プラットフォームを形成して  
解決したい地域の課題

- ①地域資金の域外流出
- ②地域インフラの整備不足
- ③若者の域外流出

地域のありたい未来

強い田舎を創りたい  
～“ステキ”に  
“バケツヅケル”八女～

環境整備を通して構築する“地域プラットフォーム”のイメージ（体制、機能、規模感、等）

## やめスマ研究所

- ・活動を広めていく機能
- ・地域の想いを受ける機能
- ・地域について考える対話するきっかけを創る機能

## ステークホルダーミーティング

- ・地域課題解決型の事業を形にしていく機能
- ・地域の方々の想いを形にしていく機能

想定している資源（ヒト、モノ、資金、情報、等）※地域内、外も含む

### 歴史・文化

白壁の街並み、  
古墳、お祭り 等

### 豊かな自然

森林、お茶、イチゴ、  
梨、筍、キウイフ  
ルーツ、電照菊 等

### 八女に住むヒト 八女に関わるヒト

地元企業、自治体、  
地域金融機関、  
地域住民、地域団体

### 伝統産業

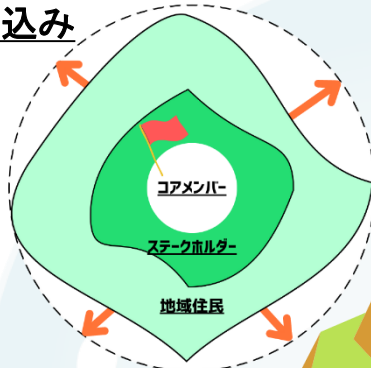
仏壇、提灯、和紙、  
和ゴマ、矢、桶、  
石灯笼 等

# 目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

2023年3月 1年後の地域プラットフォームのイメージ

## 地域に必要とされるプラットフォーム

巻き込み



もっと広く！

昨年巻き込めなかった方々  
(若者・学生・女性)を巻き  
込みながら、1人でも多くの  
方々に理想の地域につい  
て考え対話できる場を提供  
できている状態

もっと深く！

みんなの理想の地域の姿  
を実現するための事業を1  
つ以上実行し、並行して新  
たなプロジェクトの事業化  
に向けて動いている状態

事業化

ステークホルダー

←新たに加わってほしいSH

- ・移住者
- ・Uターン者
- ・地域の若者
- ・地域の学生
- ・地域の女性
- ・教育機関(高校)

←想定している課題・阻害要因

- ・移住者や地域の若者・女性  
など今まで関りを持ってい  
なかった方々の巻き込み
- ・イベント開催に向けた調整
- ・事業実現に向けた調整
- ・事業の担い手探し

# 目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

## ステークホルダー ミーティング

理想の地域の未来の姿を実現するための  
地域課題解決型のプロジェクトを実行していく



やめ研究所

YAME CITY SMILE LAB

理想の地域の未来の姿について考え  
対話できるきっかけづくり

# 年間スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業全体の予定				◆キックオフ ←協定締結	→(活動予算執行開始)			→ステークホルダーミーティング					◆成果報告会
								→中間共有会				◆活動団体	→成果報告書提出
									→共生圏フォーラム				
やめスマ研究所 【もっと広く!】	イベント				「八女のスポット探し」 ■イベント開催			「八女ウォークラリー」 ■イベント開催					■イベント開催
	ワークショップ			◆ワークショップ 「脱炭素PLAY」		◆ワークショップ 「2030SDGs」			◆ワークショップ 「コミケラ体験」			◆ワークショップ 「SDGsの地方創生」	
ステークホルダー ミーティング 【もっと深く!】		▼キックオフMTG ※実施済み		▼ステークホルダー ミーティング		▼ステークホルダー ミーティング		▼ステークホルダー ミーティング		▼ステークホルダー ミーティング		▼ステークホルダー ミーティング	▼事業化支援申請
やめスマ研究所 【全体】		■「アメンバー MTG」 ※実施済み					■再エネサミット (複数地域共同開催)						■情報交換会